

二本松商工会議所
経営発達支援計画 事業評価検討会 評価表

評価基準

- A：実施され効果が見られたもの、もしくは期待できるもの。
- B：実施されたが、目に見えた効果が見られないもの。
- C：実施されたが、大幅に目標を下回っているもの。
- D：実施されなかった。

当所経営発達支援計画の事業評価に際し、別紙『令和3年度二本松商工会議所経営発達支援計画事業報告書』をご参照の上、A・B・C・D いずれかに○を付けてください。
その際、別段に設けた記入欄にご意見等ございましたら、ご記入願います。

I. 経営発達支援事業の内容

【1.地域の経済動向調査に関するここと】

- 独自の経済動向調査の実施と情報の提供
- 管内経済情勢の把握

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

システムを活用して経済動向調査を行うことで、より効率的効果的に会員事業所の経営状況が把握できるよう仕組みが整ったと思われる。感染症拡大や災害発生等による情勢変化が激しいため、今後も適宜調査を行うことでタイムリーに経営状況の把握を行っていくことが期待される。また、回収率のアップも課題と思われる。

【2.経営状況の分析に関するここと】

- セミナー等の開催を通じ支援先を抽出
- 詳細な経営分析

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

個別支援に注力したことで、経営分析件数が目標を大幅に上回っている。そのため、会員事業所の経営課題や支援ニーズの把握が進んでいるものと思われる。コロナ禍以後はセミナー開催との相乗効果が期待できそうである。

【3.事業計画策定支援に関するここと】

- 事業計画策定の有効性の啓蒙
- 事業計画策定支援の推進
- 事業承継事業所への事業計画策定支援の推進
- 創業者への創業計画策定支援の推進

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

事業計画策定事業所数が目標件数を大幅に上回る 22 件という実績となっていることから、事業計画策定の有効性の啓蒙が機能している。事業承継と創業についても目標件数を上回っているが、地域の経済活性化に向けて重要なテーマであるため、更なる啓蒙強化を期待したい。

【4.事業計画策定後の実施支援に関するここと】

- 事業計画策定事業所のフォローアップ
- 事業承継事業所へのフォローアップ
- 創業者へのフォローアップ

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

事業計画策定事業所へのフォローアップ件数は 128 件と目標件数を大幅に上回るなど、事業承継事業所、創業者も含めてフォローアップ体制が充実している。事業承継事業所に対しては、コロナ禍の影響でセミナーが個別相談会のみの実施となつたため、今後セミナー開催ができるようになれば更なる相乗効果が見込めるものと思われる。

【5.需要動向調査に関するここと】

- 専門家（バイヤーズガイド）による個別相談会（個社の商品調査）
- 「一店逸品フェア」での消費者向けヒアリング調査（個社の商品調査）
- 外部情報を活用した商品等ニーズ調査（業界の商品調査）

A	B	C	D
	○		

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

既存事業と組み合わせるなどの工夫で、各種セミナーによる啓発→個別相談→テストマーケティング→フォローと伴走支援の仕組みが確立できると、相談件数の掘り起こしと支援成果につながると思われる。

【6.新たな需要の開拓に寄与する事業に関するここと】

- 「ザ・ビジネスモール」を活用した販路開拓支援（地域外への販路開拓）
- 「一店逸品運動」の更なる推進
- 専門家（バイヤーズガイド）によるセミナーと個別相談会の開催
- 「小規模事業者交流会」を通した販路開拓支援

A	B	C	D
		○	

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

今年度も新型コロナウイルスの影響で、イベントや交流会が開催できなかつたのはやむを得なかつたと思われる。商談成約については、時間がかかる場合も多いため、長期的なサポートやフォローも必要と思われる。また、新規の案件掘り起こしを図っていくための仕掛けにも期待したい。

II. 地域経済の活性化に資する取組

【1.二本松市中心市街地活性化協議会（中活協）の運営と各地区協議会との連携】

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

二本松市の中心市街地活性化に向けた各種関係団体との連携の中心機関として、二本松商工会議所の役割は大きく、今年度も、その機能を十分に果たしている。

【2.二本松市共通商品券事業】

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

今年度は 発行総額を従来の 2 倍である 2,200 万円×2 回の 4,400 万円に増額したことで、新型コロナウイルスの影響を受けた地域の消費喚起に貢献できたものと思われる。
年度ごとに、発行総額、参加店舗数、購入者数の目標を設定することで、より事業評価を実施しやすくなる。

【3.城下町魅力発信事業】

- オールにほんまつスタンプラリー事業
- さくらウォーキング事業
- ファミリーサイクリング事業

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

オールにほんまつスタンプラリー事業は、毎年参加店が増加傾向にあり、イベント参加者の地域での消費喚起策として定着している。
新型コロナウイルスの影響のため、桜ウォーキング事業の参加者数減少とファミリーサイクリング事業の中止は、やむを得なかったと思われる。

【4.定住人口拡大事業 婚活イベント「Welcome 二本松 de 婚活】

A	B	C	D
<input type="radio"/>			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

毎年継続開催することで、イベントが定着している。新型コロナウイルスの影響により参加人数が少なかったのはやむを得なかつたと思われる。長い目で見たときに本事業がきっかけとなり、少子高齢化対策や後継者対策につながるため、企画の充実などのバージョンアップにも期待したい。

III. 地域経済の活性化に資する取組

【1.他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること】

A	B	C	D
<input type="radio"/>			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

二本松地域において、二本松市、商工会、金融機関との支援連携の枠組みが整備できている。今後はより連携強化のうえ、共同事業等がより活発に実施されていくことを期待したい。



【2.経営指導員等の資質向上等に関するここと】

A	B	C	D
<input type="radio"/>			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

コロナ禍においてもオンライン研修を積極的に受講することでOff-JTの機会を設けることができている。また、出張個別相談会でのOJT機会も増えていることから、経験の浅い指導員の育成を図る仕組みがOff-JT、OJTの両面で行われている。今後は、地域にとって重要なテーマである創業、事業承継に関する支援力向上に向けた取り組みを強化することを期待したい。

【3.事業の評価及び見直しをするための取組みに関するこ】

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

報告書を作成することで客観的な評価及び検証が実施できている。所内でも、情報の共有を図るだけでなく、職員間での振り返りと改善点の検討を行うことで、より効果的な改善につなげていくことを期待したい。

以上、令和3年度二本松商工会議所の経営発達支援計画に事業評価について、ご報告致します。

令和3年3月28日

相馬 由寛



二本松商工会議所 経営発達支援計画